

2020年バレンタイン 阪急うめだ本店限定

バレンタイン催事場に「オニバスコーヒー」のイトイン登場

洋菓子メーカー、モロゾフ株式会社（神戸市東灘区）は、2020年のバレンタイン限定ブランドとしてサードウェーブコーヒーのひとつである「オニバスコーヒー」とのコラボレーションブランドを発売いたします。これに伴い、阪急うめだ本店「バレンタインチョコレート博覧会2020」にて「オニバスコーヒー」のイトインコーナーを展開いたします。

近年、バレンタインはチョコレートを贈るだけでなく、「チョコレートや、それに付随するものを楽しむイベント」になりつつあります。

催事場でもチョコレートのほか洋生菓子やドリンクを楽しめるコーナーも充実しており、バレンタインの新たなライフスタイルを提案いたします。

取扱店舗： 阪急うめだ本店 / バレンタイン9階催事場

展開期間： 2020年1月22日（水）～2月14日（金）バレンタイン期間限定



COFFEE
LAB® morozoff
× onibus

コーヒーとチョコレートの胸躍るペアリング。

CHOCOLATE morozoff × ONIBUS COFFEE

コーヒー豆を産地から厳選し、焙煎方法、淹れ方までこだわり抜いた一杯を提供するサードウェーブコーヒー「オニバスコーヒー」とモロゾフのチョコレートが融合したバレンタイン限定ブランド『COFFEE LAB/コーヒーラボ』。

阪急うめだ本店では「オニバスコーヒー」を実際に味わうことができるイトインコーナーの展開やコーヒー豆を販売します。チョコレートに加え、サードウェーブコーヒーも存分にお楽しみいただけます。

<2019年のようす>



サードウェーブコーヒーのひとつ「オニバスコーヒー」

サードウェーブコーヒーとは

豆の産地にこだわり、豆の個性を最大限に引き出す淹れ方を追求する、新しいコーヒーカルチャー。「シングルオリジン」の重視、産地への配慮や価値に注目し、トレーサビリティや焙煎にこだわり、ハンドドリップで一杯ずつ丁寧に淹れるスタイルがトレンド。



オニバスコーヒーとは

2012年に世田谷の奥沢でスタートした、坂尾篤史氏がオーナーバリスタを勤めるコーヒーショップ。“From Seed To Cup”をコンセプトに素材の透明性を大切にし、産地から精製製法、焙煎、淹れ方までこだわり抜いたコーヒーを提供している。

* 問い合わせ先 *

モロゾフ株式会社 人事総務部 広報担当 栢（かや）・岩崎

〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西5丁目3番地

電話：078-822-5008